

広報

2016  
平成28年



# 奥出雲

11

No.140



リオ五輪銀メダリスト  
桐生祥秀選手らが来町

## わたしたちの町

人口	13,337人
男	6,377人
女	6,960人
世帯数	4,831世帯
11月1日現在(外国人含む)	

【仁多郡陸上競技大会(三成)】

### 今月号の主な内容

- 第100回記念仁多郡陸上競技大会 ..... 2
- 平成28年度奥出雲町良質米品評会を開催 ..... 5
- 役場仁多庁舎移転のお知らせ ..... 6
- 地域での介護予防の取組みを応援します！ ..... 8

## 第100回記念仁多郡陸上競技大会

山陰で古い歴史をもつ競技大会のひとつ「仁多郡陸上競技大会」の第100回記念大会が10月9日に三成陸上競技場で開催されました。

大正3年に三成八幡神社境内で開催されてから、営々と受け継がれ、歴史と伝統ある大会に発展しました。

100回大会の記念行事として、これまで大会発展に尽力された方々8名に対し、特別功労者表彰が行われました。



快走で観衆を沸かした桐生選手とウォルシュ選手



男子5kmに出場された松原選手

また、リオデジャネイロ五輪の陸上男子4×100mリレー銀メダリストの桐生祥秀選手、同400mなどに出場したウォルシュ・ジュリアン選手、東洋大学陸上部コーチの土江寛裕さん、三沢地区出身の松原健太選手（トヨタ自動車）を特別招待し、地元の方々と交流を深められました。

桐生選手とウォルシュ選手は、小学校4〜6年男女100mの優勝者6人との100m特別レースに出場し、ハンディを設けたものの、あつという間に小学生を追い抜き、会場を大いに盛り上げました。

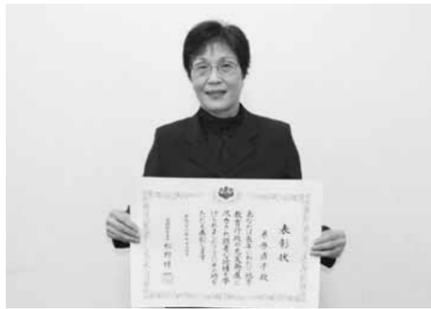
## おめでとうございます

### 糸原直子さん(大谷)文部科学大臣表彰

糸原さんは、平成11年12月旧横田町教育委員会教育委員に就任、合併後も引き続き奥出雲町教育委員会教育委員に就任され、平成27年5月に退任されるまで15年4か月の永きにわたり教育委員を務められました。

この間、平成14年12月から平成15年12月、平成24年5月から平成27年5月の4年間、教育委員長の要職を歴任され、本町教育行政の充実発展に多大な貢献をされました。

このたび、こうした功績が認められ、地方教育行政功労者として大臣表彰を受けられました。



糸原直子さん

## 地域と共に歩む病院を目指して

### 奥出雲病院祭の開催

病院の業務や医療に関する理解を深めてもらおうと、第10回奥出雲病院祭が10月15日、奥出雲病院と奥出雲健康センターで開催されました。

会場では、病院各部署の活動紹介や疾病予防に関するパネル展示、健康チェックや健康相談ができる「まちの保健室」、笑い療法士や鈴木賢二院長による講演会のほか、「歌謡舞踊の会」による舞の披露が行われました。

会場には多くの方が訪れ、楽しみながら医療や自身の健康などについて関心を深めていました。



まちの保健室で健康チェック

## いつもと違う文化祭

### 奥出雲町芸術文化祭“おくかるフェスタ”の開催

今年度は、奥出雲町まちじゅう文化祭（通称おくかるフェスタ）として、10月15日から11月20日という長期間で開催されました。

町民体育館での作品展示を皮切りに、多彩なイベントが行われ、多くの方が芸術や文化に触れる機会となりました。

11月3日にカルチャープラザ仁多で行われた芸能音楽祭では、文化協会加盟団体や島根民団韓国舞踊の会などによる歌や踊り、演奏が披露され、会場は大いに盛り上がりました。



参加者共同製作によるオロチが来場者を迎えた仁多会場入口

## 島根大学と包括的協定の締結

10月6日、町は島根大学と地域の活性化と人材育成に寄与することを目的とした包括的連携に関する協定を結びました。

協定には「たたら製鉄などの地域資源を活用した観光・教育・文化の振興」「奥出雲病院を中核とした地域医療の充実」を含む、8つの事項について連携・協力することが明記されました。

服部泰直学長は「町と大学の活性化につながるため、町民の皆さんには学生の温かい受け入れをお願いしたい」と話されました。



署名後、握手を交わす服部学長(左)と勝田町長

## 第2回肉用子牛共進会を開催

10月7日、横田畜産センターにおいて今年度第2回目の肉用子牛共進会が開催され、町内の畜産関係者など約150人が集まりました。

町内9地区などから23頭の出品があり、審査員によって個体審査、比較審査が行われました。

本共進会の上位入選牛10頭が、11月11日に松江市で開催される島根中央子牛共進会に奥出雲町を代表して出品されます。



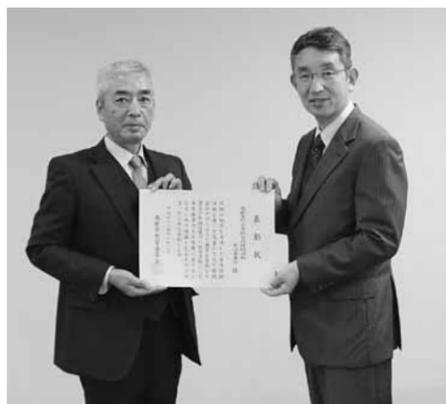
首席の「としひかり11」号

順位	各号	出品者	支部
特選賞首席	としひかり11	森田正寿	横田
特選賞2席	たかはじめ	第2繁殖育成センター	
特選賞3席	みう3	岸本光吉	三成

## 優れた教育活動表彰を受賞

平成28年度「優れた教育活動表彰」（島根県教育委員会表彰）を、奥出雲町小学校自然体験実行委員会が受賞し、11月1日に松江市のサンラポーむらくもで表彰式が行われました。

この賞は、県内の学校などが行った優れた教育活動に対して贈られるもので、奥出雲町では、平成24年度から町内の小学校5年生を対象に吾妻山キャンプ場を利用した2泊3日の自然体験活動を実施しており、この活動が優れた教育活動として評価されました。



表彰を受けた奥出雲町小学校自然体験実行委員会代表 八川小学校 岸本校長(右)と横田地域代表 亀高小学校 飯塚校長(左)

## 木次線開業100周年を迎える

J R木次線は大正5年10月、簸上鉄道(株)として宍道～木次間を開業してから、今年で100周年を迎えました。

これを記念して、10月8日、木次線開業100周年記念事業実行委員会(委員長:勝田町長)主催の記念式典がJ R木次駅で開催されました。

トロッコ列車「奥出雲おろち号」の出発合図では、記念ヘッドマークを付けたおろち号の出発を多くの来場者が手や旗を振りながら見守りました。



多くの来場者に見守られ出発

## 平成28年度鳥根県種畜共進会

10月22日、松江市宍道町の鳥根中央家畜市場で平成28年度鳥根県種畜共進会が開催されました。

奥出雲町を代表して、肉用種牛の部に7頭、乳用種牛の部に3頭が出品され、佐藤治巳さん(亀嵩)の出品牛「やどてるふじ」号が肉用種牛・第3区若雌牛で首席になり、グランドチャンピオンも獲得されました。

また、他の出品牛も多く上位入賞を果たし、奥出雲町の名声を高めました。

これからも地域をあげて優良牛の飼養頭数の確保に取り組んで参ります。



グランドチャンピオンになった「やどてるふじ」号

## 尾原ダム・さくらおろち湖まつり2016

10月16日、さくらおろち湖のボート競技施設をメイン会場とした『尾原ダム・さくらおろち湖まつり2016』が開催されました。当日は約2,000人が会場を訪れ、奥出雲をはじめとする地元産グルメやステージイベントを楽しみました。

地域おこし協力隊員が開催したペットボトルロケット製作・発射体験には約40人が参加しました。完成したロケットを湖面に向けて発射すると、きれいな弾道を描いたり、回転しながら飛んで行ったりと、それぞれの個性が現れていました。



湖面に飛んでいくペットボトルロケット

## 第11回全国和牛能力共進会に向けて

10月25日、松江市宍道町の鳥根中央家畜市場で第11回全国和牛能力共進会第5区繁殖雌牛群の鳥根県代表地区選抜会が開催されました。

出品条件をクリアした4頭1群で、斉一性や体積が優れた群を出品した地区が、鳥根県の代表地区となります。

奥出雲町からは6頭が出品され、雲南市・大田市と代表を争い、見事に県代表地区に選ばれました。

来年9月に宮城県で開催される第11回全国和牛能力共進会に向けて、更に磨きをかけていくことになります。



県代表に選出された6頭

## 平成28年度奥出雲町

### 良質米品評会

米生産者の皆様からは、134点の米をご出品いただきありがとうございます。誠にありがとうございました。厳正な審査の結果、次の方々が各部門で受賞されました。今後とも、生産農家の皆様には高品質で良食味の仁多米生産に努めていただきますようお願いいたします。

#### うるち米の部(出品数101点)

- 最優秀賞 大坂 茂さん(三沢)
- 優秀賞 景山 和広さん(三成)
- 糸原 良一さん(横田)
- 若槻 康春さん(亀嵩)
- (農)三森原(八川)
- 加納 篤さん(馬木)

#### もち米の部(出品数24点)

- 最優秀賞 内田 芳幸さん(布勢)
- 優秀賞 (農)くびす(亀嵩)
- 優良賞 藤原 恒子さん(阿井)
- 糸原 功さん(八川)

#### 酒米の部(出品数9点)

- 最優秀賞 石原 吉徳さん(八川)
- 優秀賞 影山 豊幸さん(阿井)
- 優良賞 米原 茂利さん(亀嵩)



受賞された方々

#### 仁多米ブランド特別賞

- (荷受戸数491点)
- 最優秀賞 久村 喜治さん(横田)
- 優秀賞 藤原 耕治さん(横田)
- 優良賞 藤原 光則さん(阿井)

#### ※仁多米ブランド特別賞

今年度、仁多郡カントリーエレベーターに出荷されたコシヒカリを対象とし、審査基準は、①堆肥施用 ②食味値 ③整粒歩合 ④荷受重量の4項目を総合評価し、「売れる仁多米」として、上位3名を表彰するものです。

## 日本遺産

### 出雲國たたら風土記 鉄づくり千年が生んだ物語

連載その3..神々が伝えるたたら製鉄

優れた技術に基づいたたたら製鉄は、私たちの暮らしの中で重要な産業であり続けてきました。その技と歴史の始まりは「ヤマタノオロチ神話」と鉄の神様「金屋子神」の神話によって彩られています。

#### ヤマタノオロチ神話と たたら製鉄 出雲神楽

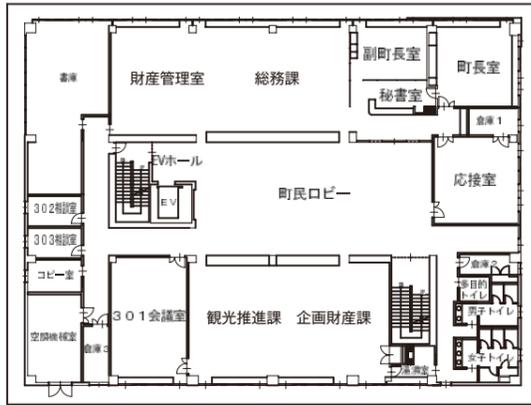
私たちは、スサノオのヤマタノオロチ退治神話の世界を、神楽を通じて体感することができます。出雲地方では、この神話に登場するヤマタノオロチを砂鉄採取の影響で氾濫する川になぞらえ、退治したオロチから取り出された剣を製鉄の象徴に、イナタヒメは砂鉄採取の跡地に拓かれた稲田に見立て、「たたら製鉄の歴史」と重ね合わせながら語り継いできました。この神話は、神代の時代からたたら製鉄がこの地域の生活や文化と切り離すことのできないものであったことを表しています。

#### 鉄の神様を祀る 金屋子神社

安来市広瀬町には鉄の女神様「金屋子神」を祀る金屋子神社の総本社があります。金屋子神は現在の兵庫県からシラサギに乗って広瀬町西比田にやって来て、この地にたたらを伝えました。人々は金屋子神にお参りし、製鉄や鍛冶などの仕事の成功を祈ってきました。たたら製鉄が盛んであった江戸時代から明治時代には、中国山地をはじめ大阪、四国、九州でも信仰されました。金屋子神社の鳥居や灯籠には各地の信仰者の名前が刻まれており、信仰の広がりを知ることができます。一方、金屋子神には興味深いエピソードがいくつかあります。例えば、好物であるミカンをいただくと、無病息災で過ごせると言われています。

## 各階平面図

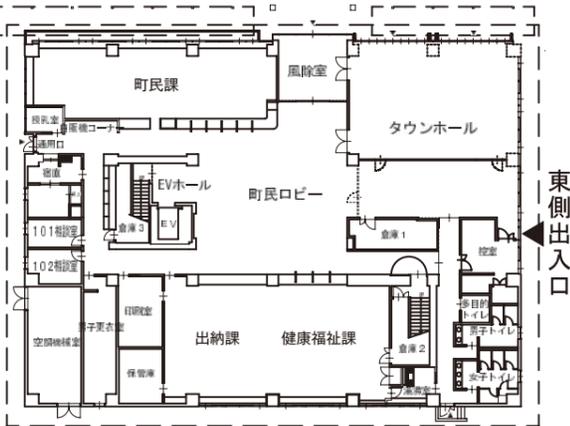
3F



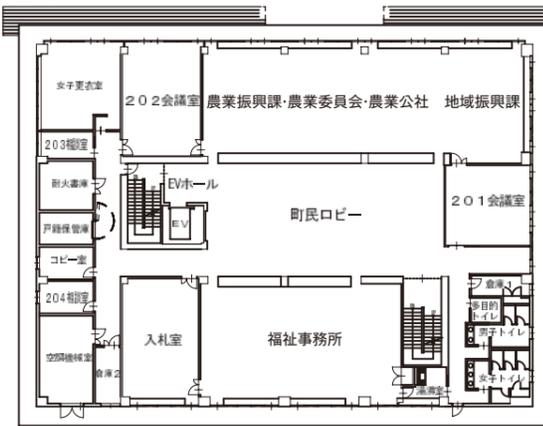
4F



1F



2F



東側出入口



人権イメージキャラクター  
人KENまもる君

## 人権週間が始まります

12月4日～10日



人権イメージキャラクター  
人KENあゆみちゃん

昭和23年12月10日国際連合総会で世界人権宣言が採択されて以来、国連ではこれを記念して、毎年12月10日を「人権デー」と定めています。わが国ではこの日を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、広く住民の方々に向けて人権尊重のための啓発活動を行うこととしています。

私たち一人ひとりが人権を尊重することの大切さを正しく認識し、明るく豊かな住みよい社会をつくりましょう。期間中奥出雲町においても様々な活動を予定しています。

### ◆啓発活動重点目標◆

みんなで築こう 人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心～

### ～ 特設人権相談所を開設します ～

これは人権問題ではないかと感じたこと、悩みごとや困りごとの相談に人権擁護委員が応じます。相談は無料で秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

【日時】平成28年12月2日（金）午後1時～午後4時

【会場】カルチャープラザ仁多及び横田コミュニティセンター

【お問い合わせ先】町民課町民グループ

有線：31-5105 / 電話：54-2510

## 仁多庁舎移転のお知らせ

新仁多庁舎が完成し、下記のとおり移転します。

業務開始日 平成28年12月5日（月曜日）午前8時30分～

新所在地 〒699-1511 仁多郡奥出雲町三成358番地1（旧仁多庁舎後ろ）

※住所の変更はありません

1階 町民課・健康福祉課（健康づくり推進G含む）・出納課

2階 福祉事務所・農業振興課・農業委員会・農業公社・地域振興課

3階 総務課・財産管理室・企画財政課・観光推進課

電話番号 代表電話 0854-54-1221（変更ありません）

各課等の電話番号（変更ありません）

新仁多庁舎完成に伴い、健康センターの健康福祉課健康づくり推進グループは仁多庁舎1階へ移転します。そのため、以下の通り一部電話番号等が変更になります。

電話番号 0854-54-2781（変更ありません）

情報番号 31-5141・31-5142・31-5143・31-5144

※平成29年3月までは、旧庁舎等の解体工事・車寄せ工事・外構工事のため、正面玄関が使用できず、下記図面に示す庁舎東側出入口をご利用下さい。大変ご不便をおかけしますが、町民の皆様の安全対策を最優先に進めていきますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ先】役場財産管理室 情報31-5230 / 電話54-2530



# 住民基本台帳カードをお持ちの方へ

## ～電子証明書の有効期間の満了の確認をお願いします～

住民基本台帳カードの電子証明書は、有効期間満了日まで利用可能ですが、**有効期間満了後は更新することができません。**電子証明書を希望される方は、**マイナンバーカードの交付（無料）の申請が必要になります。**

マイナンバーカード申請から交付まで、**1ヶ月以上時間を要します。**平成28年分の確定申告で電子証明書を利用する場合は、**早期に申請をお願いします。**

### ★マイナンバーカード交付申請書について

通知カードに添付の交付申請書を使って郵送してください。

ただし、平成27年10月5日以降住所・氏名が変更になった方は、通知カードに添付の交付申請書は使えません。町民課又は横田庁舎税務課窓口で交付申請書入手し郵送してください。

郵送先：〒219-8730 日本郵便株式会社 川崎東郵便局 郵便私書箱第2号  
地方公共団体情報システム機構 個人番号カード交付申請書受付センター

平成29年3月31日までに住民基本台帳カードの電子証明書の有効期間が満了する方には、地方公共団体情報システム機構からお知らせ葉書が届いています。

<お問い合わせ> 奥出雲町役場町民課：54-2510 有線：31-5103

## ～ひとりで悩まず、まずはお気軽にご相談ください～

### ご本人

- ・人と話すのが苦手な外出できない
- ・ひきこもりから抜け出すために、どうしたらよいかわからない
- ・就労ができない

### ご家族

- ・子どもがひきこもりかもしれない
- ・子どもにどう接したらいいかわからない
- ・将来が不安でたまらない

### 上記のような悩み・

つらい気持ちを抱えておられる方  
誰かに話してみませんか。

### 島根県ひきこもり支援センター

<ひきこもり相談・面接>

島根県立心と体の相談センター

松江市東津田町1741-3

いきいきプラザ島根2階

電話 0852-21-2885 FAX 0852-32-5924

<心の健康相談（精神保健）>

雲南保健所 心の健康係

電話 0854-42-9642

### ひきこもりとは・・・

学校や職場などに行かず、家族以外の人と親しい関係がない状態が6か月以上続いている場合をいいます。

買い物には外出できる方から、ほとんど自分の部屋で過ごしている方まで、同じひきこもりと言っても、人によってその状態は様々です。

✳ひきこもりは、ご本人の「甘え」や「怠け」によってなるものでも、ご家族の「育て方の問題」によってなるものでもありません。ひきこもりはストレスから身を守る一つの方法ではありますが、

- ・うつ病や統合失調症といった精神疾患
  - ・発達障がいや知的障がい
- などが関係している場合もあります。

### 奥出雲町のひきこもり相談窓口 生活困窮者自立相談支援窓口

奥出雲町福祉事務所

電話 54-2541 有線 31-5376

FAX 54-2030

※生活相談、医療的支援、就学・就労支援など相談の内容に応じて、関係機関と連携して支援を行います。

## 地域での介護予防の取組みを応援します！

～自治会等で集まって行う体操などの介護予防の取組みに活動費を助成します～

町では、高齢者の方々が自ら活動に参加し、主体的に介護予防の取組みが実施されるような地域活動に対し活動費を助成します。下記の対象で活動費が必要な団体は、奥出雲町地域包括支援センターまでご相談ください。

### ●対象となる活動は？

運動器の機能向上を目的とした体操や運動（例：健康体操・セラバンド体操・ストレッチ体操・ペタンク・ウォーキングなど、その他介護予防につながるもの）

週1回以上開催し、年間通算して40回以上行っていること

開催時間は1時間以上とすること

### ●対象となる団体は？

65歳以上の町民が5人以上で構成された団体であること

（65歳以上の町民が5人以上加入していれば、

65歳以下が参加していても可）

### ●対象となる経費は？

会場使用料、講師料、体操や運動に必要な消耗品費などが対象。

限度額は、1回の65歳以上の参加者数が5人から19人以下は年額2万5千円。

20人以上は年額5万円。

※申し込みには申請書など書類を提出する必要があります。

自治会で集まって体操などしたいけど、どんな体操をしたらいいのか…などの相談も承ります。



### 【問合せ・申し込み先】

奥出雲町役場 仁多庁舎 1階 地域包括支援センター  
電話：0854-54-2512 有線：31-5132

## アイヌの方々からの様々な ご相談をお受けします



日常でお困りのこと、嫌がらせ、差別など何でもご相談ください。

相談専用電話

0120-771-208

○相談無料○匿名可○秘密厳守

受付 月～金曜日（※祝日、12月29日～1月3日を除く）

時間 午前9時～午後5時

実施者

## しまねWebモニター募集

（公財）人権教育啓発推進センター

島根県では、県政に対する県民の皆さんのご意見をお聴きするため、インターネットを使ってアンケートに答えていただく「しまねWebモニター」を募集しています。

### ◆活動内容

年10回程度、県政の課題などから選定したテーマについて、ホームページ上で実施するアンケートにパソコンから回答

### ◆応募資格

県内在住で満15歳以上、電子メールアドレスを持ちインターネット（携帯電話を除く）から日本語で回答できる方

### ◆応募方法

県公聴広報課ホームページ「しまねWebモニター」から応募してください。  
※ご応募は随時受け付けています。

※年間の回答回数に応じて記念品をお贈りします。

### ◆問い合わせ先

県公聴広報課  
0852-22-6501

**税関では通貨・証券などを  
お返ししています**

税関では、終戦当時に本邦へ引き上げられた方が預けられた通貨・証券などをお返ししています。

返還の申し出は、ご本人ばかりではなく、ご家族の方でも結構です。お心あたりのある方は左記にお問い合わせください。

**◆問い合わせ先**

境税関支署  
☎0859・42・2228

**年末ジャンボしまね企業博  
開催のお知らせ**

島根県内企業の採用担当者によるプレゼンテーションなどを行います。

**◆日時**

12月28日(水) 10時半～

**◆場所**

くにびきメッセ

**◆対象者**

大学、短大、高専、専修学校等に在学中の方(私服参加)

**◆問い合わせ**

ジョブカフェしまね

☎0852・28・0694

**境界をめぐるトラブルを解決  
筆界特定制度**

土地の境界トラブルでお困りではありませんか?法務局が行っている「筆界特定制度」を活用すれば、裁判をしなくても境界トラブルを早期に安価で解決することができます。

**◆問い合わせ**

松江地方務局  
地図整備・筆界特定室  
☎0852・32・4222

**放送大学  
4月生募集のお知らせ**

放送大学では平成29年度第1学期(4月入学)の学生を募集中です。

出願期間は、第1回が2月28日まで、第2回が3月20日まで。資料を無料で差し上げます。お気軽に放送大学島根学習センターまでご請求下さい。放送大学ホームページでも受け付けております。

**く口座振替のお知らせ**

**税金・使用料など公共料金の  
11月分の口座振替は  
11月30日(水)です。**

今回の振替は次の13項目です。

- 国民健康保険税(第8期)
- 後期高齢者医療保険料
- 情報通信使用料
- 簡易水道使用料
- 下水道使用料
- 保育料
- 住宅使用料
- 住宅駐車場使用料
- 住宅共益費
- 老人ホーム入所費用等徴収金
- 訪問看護利用料
- 介護サービス利用料
- 介護老人保健施設利用料

\*納税通知書等で金額をご確認いただき、今一度通帳残高をお確かめいただきますようお願いいたします。

**下水道使用料金(公共・農集合併)について**

◎使用人数の変更(転入・転出・出生・死亡)があった場合は、速やかに役場水道課へ届出を提出して下さい。使用人数によって使用料金が変わります。

**○入学説明会・相談会**

**◆日時**

12月18日(日)

13時～14時半

**◆場所**

出雲中央図書館2階会議室

**◆問い合わせ**

放送大学島根学習センター  
☎0852・28・5500



「みんなの掲示板」では、町民の皆様の掲示板として活用いただくよう、イベント情報や各種募集など様々な情報を募集します。掲載方法など詳しくは、役場総務課総務グループまでお問い合わせください。電話54・2505 有線31・5225 なお、内容によっては掲載をお断りする場合がありますのでご了承ください。

**広報カメラ記録**



鳥上・追谷地区でイルミネーションイベント「たたら灯」が開催されています。鉄穴流し跡に造られた棚田のライトアップは幻想的です。この日は空を見上げると、無数の星も見ることができました。

**◆たたら灯**

開催期間:平成28年11月5日～12月4日  
毎週土曜日、17時～21時

協力金:200円(追谷地区の環境保全並びに今後の活動費として)

**- 今月のピックアップ -**



→ 齊藤 倫文・小池 アミイゴ 絵  
福音館書店 刊

来る日も来る日も海を眺める灯台は、旅する渡り鳥のことを、うらやましく思っていました。でも、ある嵐の夜、灯台は気がつきます。自分のいる場所のこと、なすべきことを…(出版社紹介より記載)

福音館書店から読み物『どろぼうのどろぼん』や『せなか町から、ずっと』を発表されている詩人の齊藤倫さんの初の絵本です。淡々と綴られていることばに、温かいまなざしを感じます。心癒される絵本です。

**奥出雲町  
図書館  
新着図書案内**

カルプラ仁多図書室 ☎543013  
横田コミセン図書室 ☎522022

**カルプラ仁多図書室**

- 『校閲ガール』 宮木 あや子 著
- 『蜂蜜と遠雷』 恩田 陸 著
- 『リビート』 乾 くるみ 著
- 『子供を殺してください』という親たち』 押川 剛 著
- 『謝罪大国ニッポン』 中川 淳郎 著
- 『十二支のおもちつき』 すとろ あさえ 著
- 『たのしいひっこし』 岡田 よしたか 作

**12月の休室日**

日曜、祝日  
12/28日(年末、年始休室)

**横田コミセン図書室**

- 『まごの華姫』 畠中 恵 著
- 『プラタモリ』1、2 NHKプラタモリ制作班編
- 『地豆の料理』 伊藤 美由紀 著
- 『十二人の死にたい子どもたち』 冲方 丁 著
- 『ハイインターネットVの次に来るもの』 ケヴィンケリー 著
- 『きょうはハロウィン』 平山 暉彦 さく
- 『落語少年サダキチ』 田中 啓文 作

**12月の休室日**

日曜、月曜、祝日  
12/28日(年末、年始休室)

# 12月の行事予定

1	木	1歳6ヶ月児健診(H27年4月・5月生)	15	木	7,8ヶ月児健診(H28年4月・5月生) 10,11ヶ月児健診(H28年1月・2月生)
2	金	乳がん検診(仁多地域)	16	金	出張年金相談(役場横田庁舎) 10:00~15:30
		特設人権相談(加チャ・プラザ 仁多、横田コミュニティセンター) 13:00~16:00	17	土	古紙回収(鳥上、横田)
		出張年金相談(役場仁多庁舎) 10:00~15:30	18	日	
3	土	古紙回収(八川、馬木)	19	月	
4	日		20	火	
5	月	こころの健康相談日(奥出雲健康センター)	21	水	
6	火	胸部CT検査(仁多地域)	22	木	オレンジカフェ(永生クリニック)
7	水		23	金	天皇誕生日
8	木	素読論語「仁多志学塾」(多根自然博物館)			三井野原スキー場開き
9	金	乳がん検診(仁多地域)	24	土	古紙回収(三成、亀嵩)
10	土	特定健康診査(奥出雲健康センター)	25	日	
		古紙回収(布勢、阿井、三沢)	26	月	
11	日	結婚相談所(社協仁多事務所) 10:00~12:00	27	火	
		日曜納付相談(役場横田庁舎) 9:00~12:00	28	水	官庁仕事納め
12	月	健康・栄養相談日	29	木	
		※栄養相談は要予約	30	金	
13	火	胸部CT検査(仁多地域)	31	土	仁多乃炎太鼓年越し演奏(仁多土木事務所前広場)
		結婚相談所(社協仁多事務所) 10:00~12:00			剣道年越稽古会
14	水	大腸がん検診(奥出雲健康センター)			